

### 3月の行事予定

16日(月)	宗祖命日	7時～ 本堂
18日(水)	婦人会例会	12時～ 門徒会館
30日(月)	コール・カンタカ練習日	14時～ 本堂

## お寺の 掲示板

### 萌えいづる ものにやはらか 春の土

お寺の掲示板には 住職前住職が「毎月」言葉を書いて、通りがかりの人がメモをしたりしています。「意味を覚えてもらいたい」と、たずねられることもあります。この「お寺の掲示板」のコーナーでお伝えしていきます。

〈掲示月〉2026年(令和8年)2月



### 懇志御礼

運木 和子 様	定宗 信子 様
光岡 宏 様	瓜生 洋子 様
石倉 修身 様	川本 陽子 様

### 宗祖命日 2月の参拝者 8名 順不同・敬称略

増田 和久	延吉 政彦	崎田 元信	本多 義宏
森下 勝美	天神 正行	天神 光介	天神 涼太

## 凡愚の つぶやき

おかげさまで3月末日で令和7年度の諸行事を無事勤修する予定です。今年度はさまざまな改修や納骨堂の増設に尽力いたしました。私が継職する際、理念とした

1. 仏さまの心を柱にします
2. 有縁の方々を大切にします
3. 美しい環境を心がけます

を改めて胸に刻み、新年度も精進していく所存です。いたらぬ点多々あることと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。



今月は、1893年(明治26年)生まれ、名古屋市の高木青巾さんの句集『古壺以後』からのことばです。医師で俳句をたしなまれていました。逝去された年は把握していません。

立春をすぎると、様々な植物の活動が活発になってきます。植物の成長には、土、光、水等が欠かせません。

美智子上皇后さまが、皇太子妃殿下時代(昭和44年)に詠まれたお歌に「幾光年太古の光いまさして地球は春をとこのふる大地」とあります。

永い永い時を経て、太陽の光が地球に届き、万物のいのちを育む様子を表しています。

阿弥陀様の智慧は、光に喩えられます。私たちも阿弥陀様の

### お知らせ

- 寺報には大切な情報が書かれていることがあります。捨てずに一読ください。
- お経本は床に置かないでください。
- 毎月16日は親鸞聖人命日(おあさじ)にお参りください。
- 寺報が届かないことがありますので、住所が変更する場合は、恐れ入りますがお寺に届けてください。
- 最近では法事が土曜・日曜に集中しますので、早めに連絡頂ければ助かります。(特にお寺で法事をする場合)

開門 6時30分  
閉門 18時00分



光によってお育てをいただきます。五劫という長い思惟を経て、南無阿弥陀仏の光となり、声となって私に至るさまとお歌が重なります。根を養えば、樹は自ずから育つ、根が大事とは、根を受け止める土が大事、浄土は浄らかな土、私の身命を受け止める教えです。

どんなに、辛くても、苦しくても、私を受け止め、認め、支えてくれる教え、人、ことばがあれば、いただいたいのちを、これからいっばい生き抜くことができます。

南無阿弥陀仏の光の中、南無阿弥陀仏の浄土に支えられての毎日です。



最近 法事に関してのお問い合わせが多いので、今月の寺報で簡単に掲載させていただきます。



永照寺ホームページ内「仏事について」でも掲載しています。

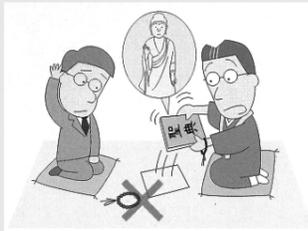
永照寺ホームページはこちら  
(モバイル版)



### 法事のころえ

法事とは、阿弥陀さまから恵まれた私のための尊い仏法聴聞の場です。

- 合掌の時には、手を合わせて「なもあみだぶつ(なまんだぶ)」と声を出してから礼拝をいたします。
- 一緒におつとめをするように心がけましょう。
- 経本や念珠は直に床に置かないでください。
- リンは読経の時に使います。仏さまへの挨拶代わりに叩くものではありません。
- 上書きは寺院には「御布施」と書きます。(回向料・寸志・経料とは書きません)  
お参りに行かれた場合は、「御仏前」と書きます。(御霊前とは書きません)



▲ 経本や念珠は直に床に置かないでください。



▲ 御仏前のお供えの向き

### 法事について

- ① ご自宅にてお勤めする(日時を決めてこちらからお参りに伺います)
- ② お寺にてお勤めする
  - お参りに来る人数をお知らせください。
  - 法要会場はイス席です。

#### 【持参したほうがいいもの】

- 位牌、過去帳、法名軸のいずれか
- お供え(お菓子、果物等) ● お花(アレンジ可)



上記持参いただかなくてもお勤めできますので、無理のない範囲で大丈夫です。写真等、故人を偲ぶものをご持参いただいても結構です。

### お位牌について

満中陰法要(49日法要)までは白木位牌を用い49日以降に過去帳等に転記します。  
(西本願寺は過去帳をすすめています)

## 新連載 漫画 お坊さんのひとりごと

ありたに けんゆう

### お家の方で



### ねじれないように



住職の法友の有谿賢友さんの漫画「お坊さんのひとりごと」より

有谿さんは僧侶と漫画家二足の草鞋を履き、宗門の様々な冊子に漫画を掲載しています。どうぞ毎月楽しみにしてください。